

事業実績書

事業名		合同文化祭 ぬまづ学縁祭～仲間と創る最高の思い出～
場所		香陵アリーナ
期間		令和8年1月8日 ～ 令和8年3月17日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。 (打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>沼津市内各校の高校生有志が中心となり、ぬまづ学縁祭実行委員会を立ち上げ月1～直前3か月は毎週会議を開催し、2026年1月18日に香陵アリーナで合同文化祭「学縁祭」を開催しました。各校のステージ発表や展示・体験ブース、学校紹介、綱引き大会、軽音演奏、飲食販売に加え、フードドライブ等のSDGs活動を実施。中学生・地域住民・企業との交流を生み、学校間の縁と地域の活力を広げました。</p> <p>当日の来場目標人数を1,000名とし、広報活動などを行っていましたが当日は予想を大幅に上回る2,000名以上の会場参加（延べ人数）があるなど、大盛況のうちに終えることができました。</p>
	開催前 2026年1月上旬 2026年1月18日（本番） 1月下旬～3月（事後）	<ul style="list-style-type: none"> ● 月1度のミーティングを実施（30～40名参加）、企画内容の検討を行う ● 関係機関への正式依頼・協力体制確定 ● 頼重市長 表敬訪問 ● 会場レイアウト／部屋割り ● 実行委員会・外部協力団体等の運営体制の確立、役割分担 ● ポスター制作／配布、SNS運用 ● ステージ演目・展示／体験内容の決定 ● 沼津市内中学生全員へチラシ配布、近隣市町中学生へチラシ配布 ● ボランティア募集／運営マニュアル素案作成 ● 「広報ぬまづ」等への掲載、SNS・学校連携による周知強化 ● 出演順・当日動線・安全管理・備品手配の確定 ● 参加校合同リハ、運営スタッフ最終ミーティング ● 最終広報、会場設営計画の確定 ● 出演・出展者最終確認／当日スケジュール確定 ● 当日運営 高校生実行委員会・当日ボランティア合わせ130名体制 協力団体沼津YEG 40名体制でフォロー ● 参加者アンケート集計・振り返り会議（高校生サミット） ● 成果報告書作成、協力団体・市への報告 <p>次年度に向けた改善点整理</p>
	事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>当日来場者目標：1,000名に対し会場来場人数は2,000名強と大幅に上回ることができた。また、同日隣接会場で開催された沼津食フェス等の相乗効果でカウントしきれない来場者数はさらに多くの来場があったのではないかと推測。</p> <p>またSDGs活動においても、当初想定していなかった地元流通店舗から食料寄付があるなど、各所より温かい協力支援をいただけるなど広告宣伝活動の成果がありました。</p> <p>企画運営した高校生実行委員会からは、各高校の地域への魅力発信・学校PRにつながった、地域社会には交流人口の拡大と、SDGs活動を伴う地域参加型イベントとしての活性化が期待できた等の目的達成を叶えたとの声が多数寄せられました。</p>

自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>自己評価点数：75点</p> <p>初の企画・試みであったこともあり、当初計画していたことの実現やイレギュラ一対応などでまだまだ改善検討の余地はあると考えます。また目標人数の達成や、成果を鑑みて次第点は達成できたと考えますが、来年度本事業を実施することになった場合は初回以上の効果を創出できるよう伸びしろのある評価点数をつけさせていただきます。</p>
今後の活動予定	<p>※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>今回構築した高校生ネットワークを核に、学縁祭を毎年の恒例行事として継続開催を目指す。来年度は</p> <ul style="list-style-type: none">• 新たな参加者（新1、2年生）の増員• 企業・大学・地域団体との共同企画の増加• 高校生サミット等と連動した地域課題の政策提案・発表の強化 <p>を進め、将来的には「若者が地域を動かすプラットフォーム」へ発展させる。</p>